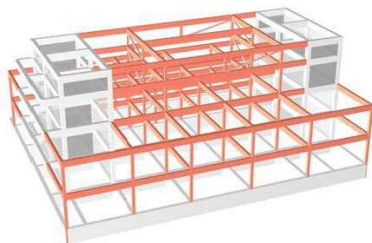


## ○構造計画

町民の安心・安全な暮らしを支える拠点としての庁舎に相応しい耐震性・耐久性を備えた構造計画を採用します。また災害時の復旧活動拠点としての機能維持や、将来の可変性を考慮した架構形式を採用し、経済性や工事工期にも留意した計画とします。新庁舎の耐震安全性の分類は「構造体Ⅰ類」、「建築非構造部材A類」、「建築設備甲類」とします。



構造フレームのイメージ

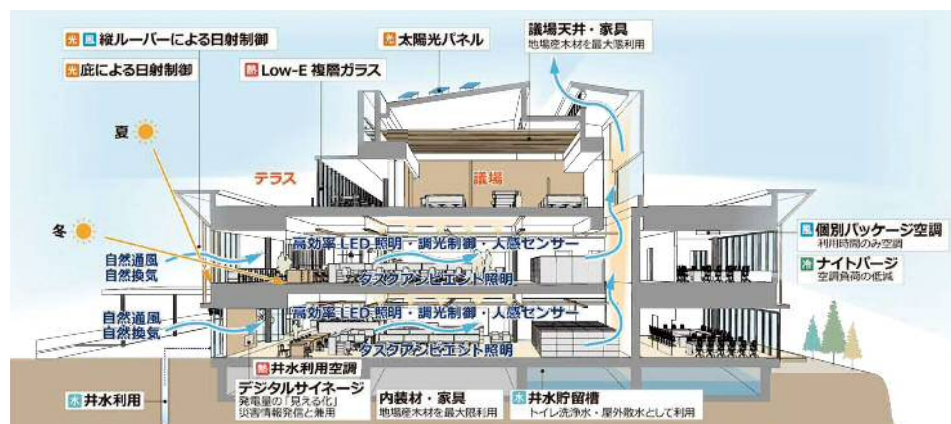
## ○地域資源の有効活用

### 五ヶ瀬の風土を活かした環境配慮型庁舎

エネルギーを極力必要としないデザインと費用対効果が高い省エネ技術を組み合わせます。

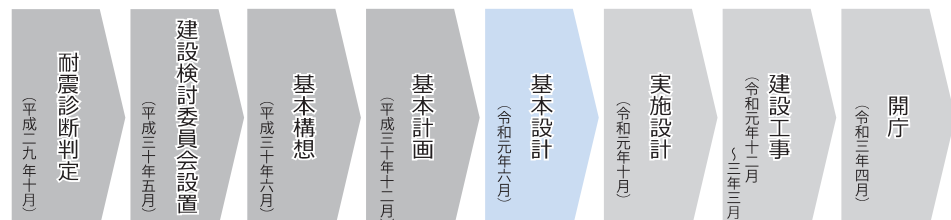
### CO<sub>2</sub>排出量削減に向けた取り組み

「第二次五ヶ瀬町地球温暖化対策実行計画（平成30年11月）」に基づき、二酸化炭素排出量の削減に取り組みます。



環境断面のイメージ

## ○これまでの経緯と今後の予定



## ○計画概要

地名地番	宮崎県西臼杵郡五ヶ瀬町大字三ヶ所 2110-3, 2106-1, 2105-3		
用途地域	指定なし		
敷地面積		約 2,700 m <sup>2</sup>	
建築面積	約 1,300 m <sup>2</sup>	延床面積	約 3,200 m <sup>2</sup>
規模	地上 3 階	構造形式	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 耐震構造
耐火性能	準耐火構造 (ロ・2)	耐震性能	重要度係数 1.5

問い合わせ先

五ヶ瀬町役場 建設課 土木建築グループ  
Tel : 0982-82-1713 Fax : 0982-82-1724

# 五ヶ瀬町新庁舎建設基本設計

人・まち×繋ぐ New government building for All



令和元年 7 月



五ヶ瀬町

## ○はじめに

新庁舎の基本設計がまとまりました。基本設計とは、建物全体のデザイン、工法、法規等を検討し、基本的な建物の形や機能等を計画するものです。今後は実施設計に進み、より詳細な検討を行い、本年11月末を目途にまとめる予定です。（基本設計の内容は実施設計において変更となる場合があります。）

## ○計画の基本方針 "まちにつながり人が集まる庁舎"

日本の里山が古来から育んできた「豊かな食文化／森林文化／循環型社会」のアイデアを世界に向けて発信出来る庁舎とします。大切な地域資源・エネルギーを有効活用し、環境配慮庁舎として先導的役割を担います。

### みんなを迎え入れる木箱のような庁舎 - 町民に開かれた誰もが使いやすい庁舎

地場産木をふんだんに使用し、町民・行政・議会・来訪者の多様な活動を創出する「まちづくりの拠点」を計画します。1Fは窓口、2F執務、3F議会エリアとし、わかりやすい3層構成とします。

### 合理的なオフィスのレイアウトと動線計画 - 町民サービス・事務効率の向上を目指した機能的な庁舎

オフィススペースを建物中央に配置し、合理的な職員動線、安定した快適な環境を実現します。建物外周部に町民スペースや待合エリアを配置し、アクセスしやすい動線計画・外構の多目的広場との連続性に配慮します。

### 多目的利用できる議場 - 議会活動を推進する場

議場の多目的利用を視野に入れ、議会開催時以外の使われ方に配慮した計画とします。講演会や大規模な集会等に利用できる仕様とします。

### 防災まちづくりの拠点 - 町民の安心・安全な暮らしを支える拠点としての庁舎

様々な災害を想定し、災害時にも庁舎機能を維持できる庁舎とします。隣接する公共施設との連携、支援等をスムーズに受け入れ可能な施設計画とします。

### 地域資源を有効活用する経済的な庁舎 - 簡素で効率的、経済的な庁舎

地域資源を有効活用した庁舎を目指します。自然通風、自然採光、井水利用など、資源・エネルギーを有効利用し、環境負荷の低減、低炭素社会の実現を目指します。環境活動の起点となり、地域の持続性社会に貢献します。

## ○コンパクトで使いやすい庁舎

### まちなみを形成できる配置計画

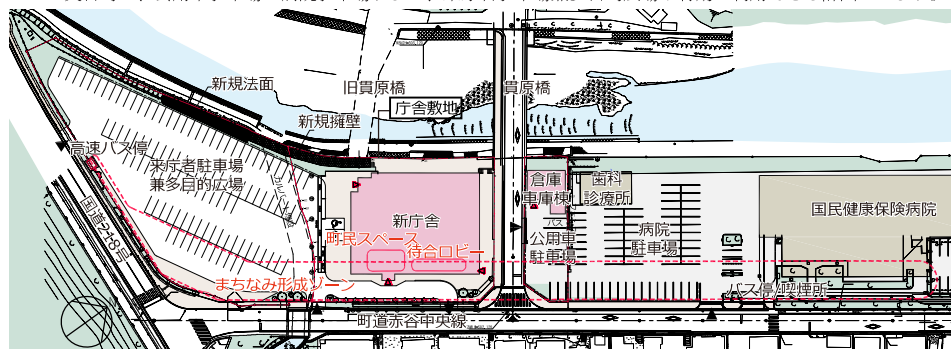
庁舎から病院までの町道沿いに町民利用施設を配置し、町民交流を促す「まちなみ形成ゾーン」と位置づけます。

### 利用しやすい来庁者車両動線計画

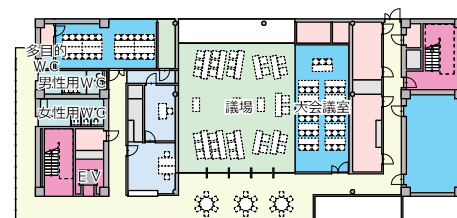
町道に面したエントランス前に大きな庇のある車寄せを配置します。

### 災害時に利用しやすい駐車場配置

災害時は、公用車駐車場と病院駐車場および、来庁者駐車場兼多目的広場が有効に利用できる計画とします。



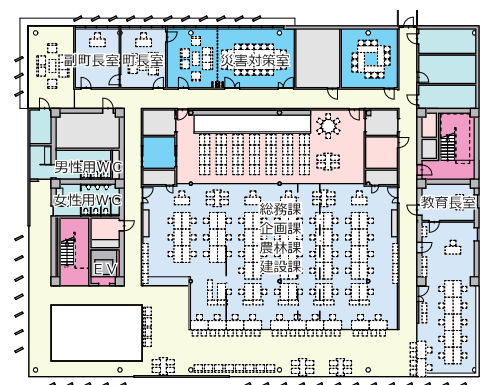
配置図



3階平面図



議場のイメージ



2階平面図



窓口のイメージ



1階平面図



町民スペースのイメージ

将来の組織変更に柔軟に対応できる執務スペースとします。

待合から各課へのアクセスがわかりやすい動線計画とします。

1階には町民スペースを配置し、気軽に立ち寄れる庁舎とします。

地場木材を積極的に活用した内装計画とします。